

令和3年2月13日

第14回全日本テコンドー選手権大会に参加される皆様

一般社団法人全日本テコンドー協会

全日本選手権 PCR検査要項

第14回全日本テコンドー選手権大会に向け、参加者が受けるべきPCR検査について、要項を公表します。

大会要項に記載のとおり、3月7日開催予定の第14回全日本テコンドー選手権大会につきましては

同意書、体調等のチェックリストの提出に加え、
大会直近のPCR検査（陰性・検出せず・リスク低等）

さらに、

大会2週間前からの体調管理表の提出
を参加の条件とします。

本「PCR検査要項」に記載した参加条件を満たさない方は、同大会に参加できませんので、本要項をよく読み、大会までに準備をお願いします。

1. 参加者によるPCR検査の実施

- ① 参加者（セコンドを含む、大会会場に入る方全員を指します）は、大会の1週間前である、2月28日以降（※1）にPCR検査を受検し、その結果が陰性（「検出せず」「－（マイナス）」「リスク低」等を含む）であったことを、3月7日の大会当日の受付時に示してください（※2）。

※1 検査日には2月28日を含みます。

検査日は、実際に唾液等の検体を採取した日であり、検体を検査機関に提出した日ではありません。

検査結果が陰性であっても、検査日がそれより前であった場合には、参加資格は満たさず、大会には参加できません。

※2 検査結果は、受付時に、証明書等の文書あるいはメール返信（スマホ画面）等で報告することとし、口頭での報告は不可とします。

- ② 希望する参加者については、協会データベース（しくみネット）上で申し込むことにより、協会が、参加者に代わりPCR検査キットを購入して、参加者に送付できます。
（しくみネットからの申込費用には、検査キット代と協会からの送料等の手数料を含みます。）

しくみネット上の〆切は、エントリーと同じ2月21日までとします。

しくみネットから、検査キットを申込される方は、しくみネット上に「Googleフォーム」のアドレスを掲載しておりますので、**必ず、そのアドレスをクリックして、検査キット購入者の「氏名」「送付先住所」「連絡先メールアドレス」「連絡先電話番号」を入力の上、最後に「送信」をクリックしてください**（送信が完了した旨の表示が出ましたら、入力が済んだことがわかります。受付確認メール等は発信されませんので、ご注意ください）。

★ Googleフォームの入力がないと、申込者の正しい住所に協会からの検査キットの送付ができませんので、PCR検査が受けられなくなります。ご注意ください。

（しくみネット上に住所等を登録されている方でも、当該住所が現住所でない方も少なくなく、また、メールアドレスや電話番号の登録のない方もいらっしゃるため、協会には、キットの送付先がわかりません。協会事務局が、購入者全員に対し、個別に住所を確認して送付するという手順は時間とマンパワーの関係でとることが不可能ですので、必ず、Googleフォームに入力下さいますよう、お願いいたします。）

★ 既にしくみネットでキットを申し込まれた方で、Googleフォームに入力されていない方は、個別にご連絡をいただければ入力アドレスをお知らせいたしますので、すぐにご連絡下さい。

なお、協会を通じてキットを購入した参加者は、キットを受領した後、

- ・購入したキットについているQRコードから検査予約の登録を行い
- ・3月5日夜 または 3月6日朝に唾液を採取し、
- ・前日計量日である3月6日、14時までに駒沢体育館に持参していた

だく必要があります。(※前日計量は15時～)

検査予約については、検査キット内に、手順に関する案内が同封されていますが、それには従わず、下記手順に従っていただく必要があります。

1. **検査キットの箱に記載されている QR コードを、携帯から読み取って予約画面に進む。**
2. **検査センターは「秋葉原」を選択 (※必ずこのように選択すること)**
3. **予約日時は、「3/6(土)15:00」を選択 (※必ずこのように選択すること)**
4. **名前・メールアドレス・住所・電話番号を入力する欄は、必ず間違いがないよう入力をお願いします**

3月6日14時までに当協会に検体の提出をいただいた方については、検査結果は、3月6日当日夜または翌7日朝までには通知されます。

大会当日の受付時、その検査結果(メール)を受付に示してください。

※ 3月6日14時以降に検体を持参されても、検体を検査機関に持ち込むことができませんので、検査はできず、大会に参加できなくなります。

※ 予約時に、検査センター「秋葉原」、予約日時「3/6(土)15:00」以外の予約を行った場合にも、検査結果は翌朝までには出ず、大会参加ができなくなります。

★ なお、協会が行うのは「PCR検査キットの代理購入」と、「参加者から検体を集めて検査機関に渡すこと」です。

上記、QRコードからの「検査予約」、「検体の会場への持参」、「検査結果のメール受信」と「受付への提示」は、各参加者が自らの責任で行っていただく必要があります。

これに不備があり、大会には参加できなくなった場合にも、協会は責任を負いかねます。

2. PCR検査結果と大会参加資格について

① PCR検査を受検し、その結果が陰性(「検出せず」「-(マイナス)」「リスク低」等を含む)であったことを、3月7日の大会当日の受付時に示してください。

陰性であることを示せなかった場合には、大会に参加できません。

② 参加者本人が陰性であっても、次の場合には大会には参加できません。

i) 他の参加者（選手、セコンド含む）が陽性（検出＋、リスク高等を含む）で、当該陽性者の「濃厚接触者」にあたりと認められる場合

ii) 参加者以外で陽性者があった場合の「濃厚接触者」にあたる場合（家族や職場、道場等で陽性者が出た場合等）

iii) 受付時に提出するチェックリストにおいて、
確認事項①に、1項目でもチェックがある場合
確認事項②に、1項目でもチェックがない場合
（※PCR検査の結果は100%確実なものではなく、陰性であっても症状ある方や、感染可能性のある方は、参加できません）

なお、チェックリストと同時に、今回は、大会前2週間の体調管理表（毎日記載ください）の提出も必要とすることとしました。

3. 注意事項

① 採取日の条件は必ず守ってください。

ご自身で検査を行う場合には、2月28日より前の検査日では、大会に参加できません。

協会からキットを取り寄せた場合にも、前日5日の夜以降に採取を行ってください。検査結果が不明確（陰性と出ない）場合には、大会に参加できないこととなります。

② PCR検査結果が陰性であっても、同意書、チェックリスト、体調管理表は必ず提出する必要があります。

提出しない場合には、大会に参加できません。

③ ご自身のPCR検査結果が陰性であっても、他の参加者が陽性であった場合、濃厚接触者と判断されれば、大会に参加できません。

そのため、濃厚接触者と認定されないよう、大会前の練習においても工夫をお願いします（例えば、少なくとも多数の人と濃厚接触とならないよう、練習パートナーを絞る等の工夫）。

- ④ 協会を通じ検査キットを購入した方については、QRコードからの予約のミス（検査会場の入力や検査日の入力指示に従っていなかった、メールアドレスが間違っていた等）で検査結果が間に合わず、当日受付で陰性を示す資料が示せなかった場合には、大会に参加できません。

また、3月6日14時の提出期限に間に合わない場合にも、検査ができず、大会参加ができなくなります。

- ⑤ 協会を通じて検査キットを入手し、前日に会場まで来てキットを提出したところ、陽性結果が出た場合にも、会場までの往復交通費・宿泊費等は参加者の負担となります。

- ⑥ 前日計量時には、すべての参加者が「陰性」であるとは限りません。

協会も、マスク等の着用、参加者間の距離を保つ等で、濃厚接触となることを防ぐ対策は、当然に行いますが、参加者も、協会の感染防止対策に協力するとともに、各自、感染防止対策を行ってください。

- ⑦ PCR検査結果自体、100%正確なものではありません。

PCR検査の結果、陽性であっても「偽陽性」の可能性はあります。逆も同様です。

しかし、本大会のルールとしては、できる限りの感染防止対策として、本要項に従ったPCR検査の結果により、大会出場の可否を判断することとしました。

このルールに従い大会運営にご協力くださるようお願いいたします。

また、各自が十分な感染症対策をとることもお願いいたします。

- ⑧ PCR検査については、インターネットで「PCR検査」で検索すると、いろいろな企業や病院等で検査が可能となっていることがわかります。郵送による検査を受け付けている検査機関もあります。

ご自身で検査を行う方は、ご自身で検査機関などを探して検査を行ってください。

但し、インターネット上で「最短〇時間で結果通知」と記載があっても、「標準の時間」あるいは「最短の時間」に過ぎず、実際には検査の集

中や混雑等により、思った以上に検査に時間がかかるケースや、そもそも検査キットの取り寄せ自体に時間がかかっているケースもあるようです。

したがって、事前に、実際の回答が得られるまでの時間等を確認した上で、検査方法、検査機関を選択するようにしてください。

協会も、当初、皆様の便宜を考え、いくつかの検査機関を参考として記載することを考えましたが、実際に検査結果が出るまでの時間などの実態が不明のため、これを断念しました。

そのかわり、協会は、「検査キットが届かない」「検査結果が遅れた」というようなトラブルをできる限り回避できるよう、「検査キットの代理購入」及び「検査機関への提出」を取りまとめることとしました。

とはいえ、この方法でも、各参加者には、**当協会に正確なキット送付先住所を知らせること（しくみネット上のGoogleフォームアドレスをクリックして入力下さい）**や、ご自身の責任で「QRコードからの予約」等の手続きを行っていただくことが必要であり、また、遠方からの参加者の場合、陽性となった場合の交通費負担のリスクもあります。

繰り返しとなりますが、参加者の皆様には、いろいろなリスクを考慮の上、ご自身の判断および責任で、大会への参加、PCR検査の実施をお願いいたく、ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

一方で、大会スタッフについては、PCR検査費用は協会が負担します。しかし、緊急事態宣言下で感染のリスクは決して「0」ではありません。そのような中、大会スタッフは、参加者の皆様のため、年に1度の全日本選手権をなんとか実施すべく、自発的に協力してくださる方々です。ぜひ感謝の心をもって接していただければと思います。

参加者、スタッフ全員が一致団結して感染症対策を行い、安心安全な素晴らしい大会となるよう、皆様のご協力をお願いいたします。

【協会問い合わせ先】

一般社団法人全日本テコンドー協会 事務局

TEL 03-6812-9023

FAX 03-6812-9024

E-MAIL japan2005tkd@ajta.or.jp

以上